

開催日：平成16年10月14日(木)、15日(金)

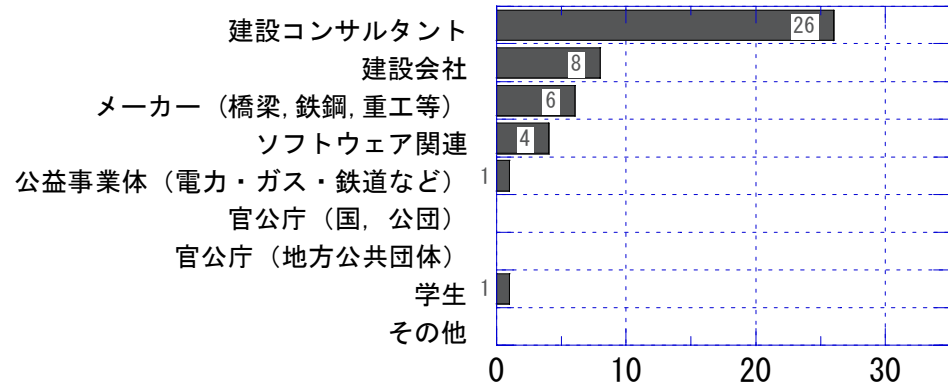
会場：土木学会2階講堂

参加者数：65名

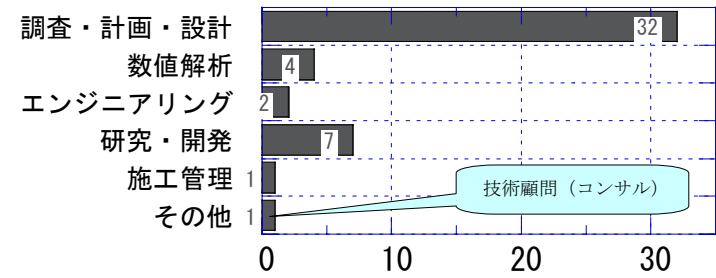
アンケート回収数：47

1. 受講者のプロフィール

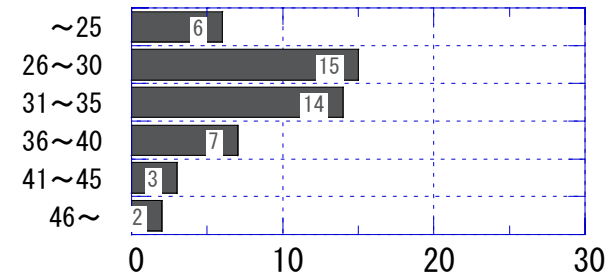
1.1 所属



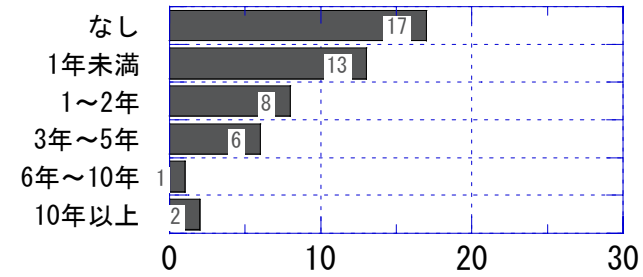
1.2 業務内容



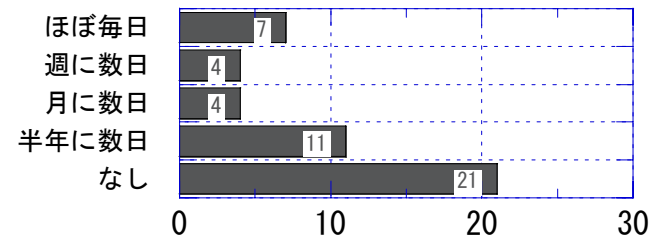
1.3 年齢



1.4 FEM解析の経験

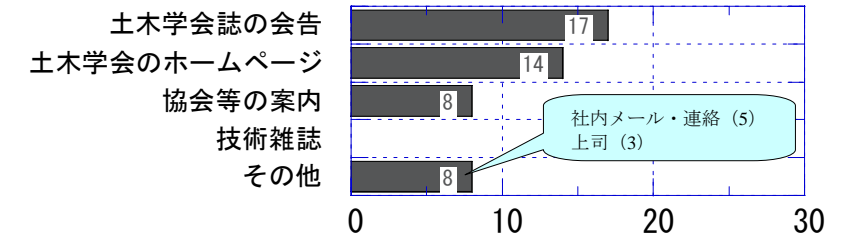


1.5 FEM解析の頻度（最近半年間）

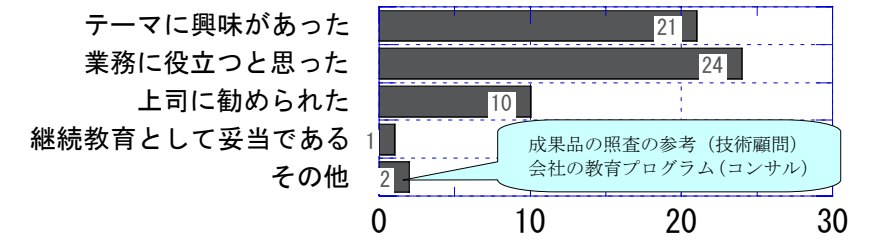


2. 講習会について

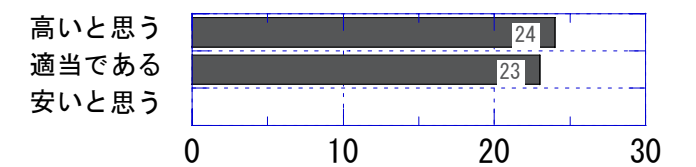
2.1 本講習会を何でお知りになりましたか。（複数回答可）



2.2 参加の動機をお答えください。（複数回答可）

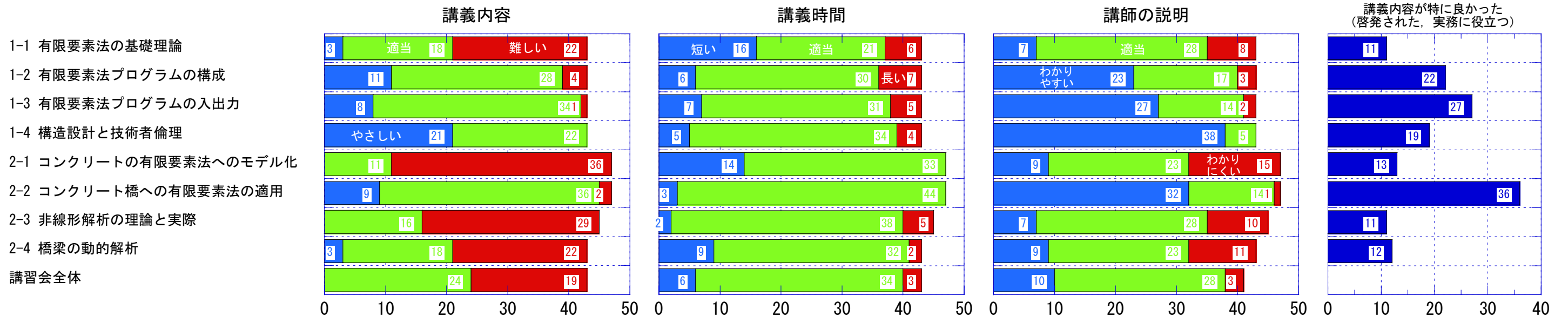


2.3 参加費についてお答えください。（会員12千円、学生会員6千円、非会員15千円）



2.4 講義内容の難易度と講義時間、講師の説明について、セッション毎にお答えください。

2.5 講義内容が特に良かった（啓発された、実務に役立つ）セッションをお答えください。（複数回答可）



2.6 今後、有限要素法講習会で取り上げて欲しいテーマがありましたらご記入ください。

2.7 感想・意見などありましたらご記入ください。

No. 所属, 年齢	2.6 今後、有限要素法講習会で取り上げて欲しいテーマがありましたらご記入ください。	2.7 感想・意見などありましたらご記入ください。
1 建設コンサル, 30 前	地盤と構造物の連成、3次元解析	
3 建設会社, 20 前		この講習は、“基礎”とは、題目にあるが、対象者が中級者くらいなのでは？ 初級者、FEM を始めたばかりの者には少々難しいものがあった。
4 ソフト関連 30 前		[2-1 コンクリートの有限要素法へのモデル化]で、テキストのボリュームが不足しているように思います。パワーポイントにあった図などを頂きたいです。
5 建設会社, 20 前		FEM の実務はまったく経験なしですが、FEM の理論から実務の適用法までが体系的に説明されて理解が深まりました。ありがとうございました。
6 建設コンサル, 20 後	Input データなど、定数、パラメータ、設計的・工学的に判断、判定する方法なんかを知りたい。	FEM 解析はユーザー的立場での利用のため、ブラックボックス的な基礎理論などで話が聞けるのはありがたいと思います。
7 メーカー 20 後		自分はコンクリート二次製品メーカーですが、かなりレベルの高い話ではあったが、身近に考えられるものもあり、非常にためになりました (FEM に対する考え方も少し変わりました)。
8 (?), 30 後		パワーポイントのコピーをいただきたい。
9 建設コンサル, 40 前	土木 FEM プログラムメーカーの講義 (フォーラム 8 など)	2-1 は、テキストと講義に使ったパワーポイントが違っていたので、パワーポイントの印刷したものが欲しかった (パワーポイントがわかり易い)。
10 建設コンサル, 30 後		1 日目と 2 日目の話のレベルが離れすぎているような気がしました。この間に簡単なモデルで FEM を行う場合の例などを説明していただければ、よりわかり易いと思います。
11 建設会社, 30 前		難しいです。
12 ソフト関連 20 後	立体骨組解析を利用した合理化・高精化事例	有限要素を実務で適用した「2-2」は非常に良かった。有限要素だけではなく、立体骨組でもこのような実例があるとうれしい。
13 建設コンサル, 40 後上	橋梁等へ土中構造物 (立杭やトンネル) を近接して施工する時の解析	
14 建設会社, 30 前	コンクリートの構成則及び降伏条件について、ABAQUS、DIANA 等における解析事例及びノウハウについて。	講義 2-1 に関して、説明内容に対してテキストの内容が不足しているため、宜しければ後日プレゼ ppt 資料を送付して頂けないでしょうか。プレゼの内容が非常によく整理されていたと感じております。〒245-0051 横浜市戸塚区名瀬町 344-1 大成建設(株)技術センター 土木技術研究所 三桶 達夫 (t-mioke@ce.taisei.co.jp)

15 建設コンサル, 20 前	メタルの橋のモデルの話、モデル化の例とか問題とか。	経験がほとんどない自分には非常に難しい内容でした。研究者にはいいかもしれないが、設計の実務ではあまり役に立ちそうな気がしません。
16 建設コンサル, 20 前	有限要素法による温度応力解析理論	どの内容も実務に活かせるようなものだったが、完全に理解できたのは一部のみだったため、勉強不足を痛感させられた。内容はよかったです。
17 建設コンサル, 30 前	地盤 (沈下、液状化など)	
18 建設コンサル, 40 前	鋼構造物への適用 (基礎的な内容で薄板構造における面外への局部座屈を考慮した解析)	
19 メーカー 30 後	1-2 の延長として、簡単なシェルモデルの計算手順を確認したい。	2-1 の内容はとても興味深いものであるが、手元の資料と ppt データが一致していないので、途中から理解がつかなくなりました。是非、ppt データが欲しい。
20 建設コンサル, 30 前	補修補強を事例とした内容がほしい 各社のノウハウと思うが、どのような時に、どの程度の精度で行ったかの事例照会 コンクリート中の塩化物イオン等の拡散についての事例	有限要素の基礎及びプログラムの作られ方、使用に対するノウハウを開けてためになった。実際の現場の声に近い形の講義で大変よかったです。
まとめ (複数回答)	地盤と構造物の連成, 地中構造物 (2) 地盤 3次元解析 入力値の設定・評価方法 個別のプログラムの話 (2) 立体骨組解析 コンクリートの構成則及び降伏条件 鋼構造 (2) 温度応力解析 シェル 補修補強 コンクリート中の塩化物イオン等の拡散	(基礎の割には) 難しい (2) 2-1 は早口すぎる 2-1 のパワーポイントの資料が欲しい (5) パワーポイントの資料が欲しい (1) 1 日目と 2 日目でレベルが離れすぎ  「2-2」は非常に良かった。 ためになった・良かった (5) ありがとう (2)

以上